

# 新卒者看護過程研修

7月18～19日に新卒者66名に対し、患者のニーズに沿った看護計画協働立案の理解を深め、実践能力を高めることを目的に看護過程研修を実施しました。標準継続教育計画では8～9月より受け持ち患者の看護計画を立案します。講義とグループワークを通して、インタビューからアセスメント、診断仮説の検証まで一連の流れを体験し、イメージ化することができました。

患者役・看護師役で  
インタビューを実施



役割などの社会的側面、  
自己知覚ー自己概念、  
コーピングーストレス耐性、  
価値ー信念パターンを学習  
しました



開放型・閉鎖型質問  
傾聴のスキルの演習



患者の強みに着目

情報収集  
↓  
アセスメント  
↓  
看護診断



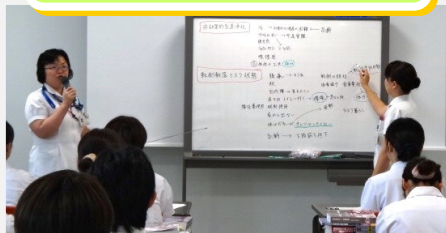
グループワークでは  
活発な意見交換が行われ、  
患者を多面的に捉えること  
ができました

最後に各グループから  
診断指標、関連因子、  
看護診断を発表しました



看護診断は介入の根拠

患者が目指す目標を  
明確にしていくことが大事



<終わりに>

新卒者看護過程研修のフォローアップとして看護過程サポートを実施しています。ぜひご利用下さい。  
新人教育に関して、何かご意見やご要望などありましたらお気軽にご連絡下さい。

